俎		保険	被抄	養者	〔 異	動)	届																	
		号			令和	Í	F	月	日振			l	<u> </u>							= 1150			_	
事業主記入欄	所 事名 事氏 電 出	業在業業番割ので	∓		ついては、			- を満たした なしたものつ				社会 氏名		分務士	記載欄		·			受付印				
<u> </u>	(図を	入れる) 被保険								認している。				手月日		性別	資格取得日			標準報酬			日郊	_
被保険者欄		IXPROX.	383	(氏)				(名)				昭和 平成 令和	ź	_	月日	男・女	昭和	年	月	В	13.1			千円
	住所	₹	_										年収		-	P	備考						健保使月	用欄 偶者 定済
被扶養者①		(氏)			(名)						手月日			住	1. 同居	₹	_							
	氏名	(カナ)							昭和 平成 令和	3		月			2. 別居 ト居住者又はトから国内に	海外	/海外、 特例要件 、該当/	理由	1. 留学2. 同行3. 特別	家族)
	個人番号								性別	男・女	続柄	夏、長男、	長女等	転入 右欄	した場合は を記入して ださい。	特例	海外、特例要件、非該当	理由	1. 国内 2. その		和年	F) E	3)
	な	扶養者に tった日 · ※1 ——	令和	年	月	職業 2.パート 3. 年金受				4. 小・中学生以下 5. 高・大学生 給者 6. その他(年収				円	理由	1. 出生 2. 離職 3. 収入	6	司居 5. その他	被保障	食者加.	λ)
	被	被扶養者で会へのた日			年 月 日			1. 死亡 2. 就職 3. 収入均	参 力0	4. 後期高齢を 5. その他 (=)	備考			※続柄確認済み [資格確認書 発行要否 ロ 発行が必要 (※2)				
		婦共働きの	配偶者が被扶養者ではないとき 配偶者の年収見込額 働きの場合)は配入してください。 円							出生による子の認定で、配偶者が産作取得中(予定)の場合は、□に√を付その期間を記入して下さい。													В	
被扶養者②	氏、	(氏)			(名)				昭和 平成	[] 年	手月日 -	月		住所	1. 同居 2. 別居	₹	_							
	名	(カナ)				, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>]				海外 転入	居住者又は から国内に した場合は	こ 海外 は 特例	/海外、 特例要件 、該当	理由	1. 留学 2. 同行 3. 特別	家族 活動	4. 海外! 5. その! (也)
	個人 番号			年	月		B	4 400 1100	別別	男・女		夏、長男、	長女等		を記入して ださい。	要件	/海外、 特例要件 注該当	理由	1. 国内 2. その	他()
	な	扶養者に tった日 · ※1 	議者に た日 1 年 月 日 1 1 年 月 日 1 1 平 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日						4. 小・中学生以下 5. 高・大学生 6. その他() 4. 後期高齢者				理由 1. 出生 4. 同居 5. 被保険者加入 2. 離職 6. その他 3. 収入減 () 資格確認書											
		扶養者で (なった日 (氏)	ずで _{全和} 理 1.200						5. その他					業行要 ※続柄確認済み □ (※2)						要否 [3 発	行が必	要	
被扶養者③	氏名		P						昭和 平成] 年		月		住 1. 同居 2. 別居										
		(カナ)							令和					海外 転入	居住者又は から国内に した場合は を記入して	海外 特例	海外、 特例要件 、該当 、海外、	理由	1. 留学 2. 同行 3. 特別 1. 国内	家族 活動	5. その	也	1 5)
	個人 番号	+===		年	月			1. 無職	別	男・女 4. 小・中学		夏、長男、持			ださい。	XII	特例要件	理由	2. その 1. 出生	他(司居 5)
	な	扶養者に なった日 ・※1 扶養者で	令和	年	月		田理	2. パート3. 年金子1. 死亡		5. 高・大学 6. その他(4. 後期高齢を	Ė)	年収備				円	田田	2. 離職3. 収入	6. · 減 (資格確	その他認書)
		なった日	令和				由	2. 就職 3. 収入均	单加	5. その他)	考	発行要否 □ 発行が必要 ※続柄確認済み □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										

常務理事

事務局長

課長

課長補佐

係長

扱者

^{※1} 被扶養者の「認定(被扶養者になった日)」と「削除(被扶養者でなくなった日)」の手続きは同時に提出できません。それぞれ別の用紙で提出してください。※2 資格確認書の発行要件は限定されております。必ず裏面の「資格確認書の発行要否」欄の説明をご確認いただき、交付要件に該当する場合のみ、口に √を記入して下さい。 また、届出にあたり、事業主(会社担当者等)も該当者か否かを必ず確認してください。

記入方法

○被保険者欄

• 被保険者番号 : 資格取得時に払い出しされた被保険者番号をご記入ください。

• 氏名 : 氏名は住民票に登録されているものと同じ氏名を記入してください。

• **生年月日** : 年号は該当するものを〇で囲んでください。

性別 : 該当するものを○で囲んでください。

• 標準報酬月額 : 被保険者の申請時の標準報酬月額をご記入ください。

• **年収** : 被保険者の今後1年間の年間収入見込額をご記入ください。

住所 : 住民票の住所をご記入ください。

〇被扶養者欄

• **氏名** : 氏名は**住民票に登録されている**ものと同じ氏名を記入してください。

• 続柄 : 被保険者との続柄を「夫」、「妻」、「長男」、「長女」、「父」、「母」等と記入してください。

• 個人番号 : 本人確認を行ったうえで、個人番号をご記入ください。

• 住所 : 被保険者と同居または別居のいずれかを〇で囲み、同居の場合は住所記入不要です。別居の場合は、

住所欄に住民票の住所を、「備考欄」に居所をご記入ください。住民票住所と居所が同じ場合は居所の 記入は不要です。なお、海外居住者については、国内における協力者住所(親族、被保険者の勤務先

住所等)を方書きも含めてご記入の上、「備考」欄に海外居住先の住所及び国内協力者が

親族の場合は氏名及び続柄をご記入ください。

• 被扶養者になったB : 被保険者の健康保険加入と同時に提出する場合は「取得年月日」と同日、それ以外の場合は

出生年月日等の実際に被扶養者になった日をご記入ください。

• 年収 : 今後1年間の年間収入見込額をご記入ください。収入には、非課税対象のもの(障害・遺族年金、

失業給付等)も含みます。非課税対象の収入がある場合は、受取金額が確認できる書類の

コピーを添付の上、「備考」欄に具体的な内容をご記入ください。

• **理由** : 被扶養者となった理由をOで囲んでください。

• 被###でな<なったB : 死亡による場合は死亡日の翌日を、それ以外の場合は非該当になった当日の日付をご記入ください。

• 海外特例要件 : 海外特例要件該当・非該当のいずれかを〇で囲み、理由をご記入ください。

海外特例要件非該当で国内転入の場合は転入した日をご記入ください。

• 備考 : 被扶養者情報に変更がある場合は、変更の内容とその理由をご記入ください。

事業主が戸籍謄本等で被保険者と扶養認定を受ける方の続柄を確認した場合は、

「※続柄確認済み」の口に✔を付してください。

• 配偶者の年収見込額 : 配偶者以外を被扶養者とする場合で、被保険者の配偶者が被扶養者でないときは

配偶者の年間収入見込額をご記入ください。

これは、配偶者以外の方について、被保険者と配偶者のどちらの被扶養者に認定するのが

適正なのかを確認するためです。

• 資格確認書の発行要否 : 資格確認書の発行が必要な場合(※)は、「発行が必要」の口に✔を付してください。

※以下に該当する場合に限ります。【事業主(会社担当者等)が該当者か否かを必ず確認してください。】

• マイナンバーカードを取得していない者、マイナンバーカードの返納者

• マイナンバーカードを保有しているが健康保険証利用登録を行っていない者、

利用登録解除を申請した者、利用登録解除者

• マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れの者

〇この届出に添付して提出するもの

被扶養者になった理由または除かれた理由によって、添付書類が異なります。詳しくは組合のホームページをご覧ください。